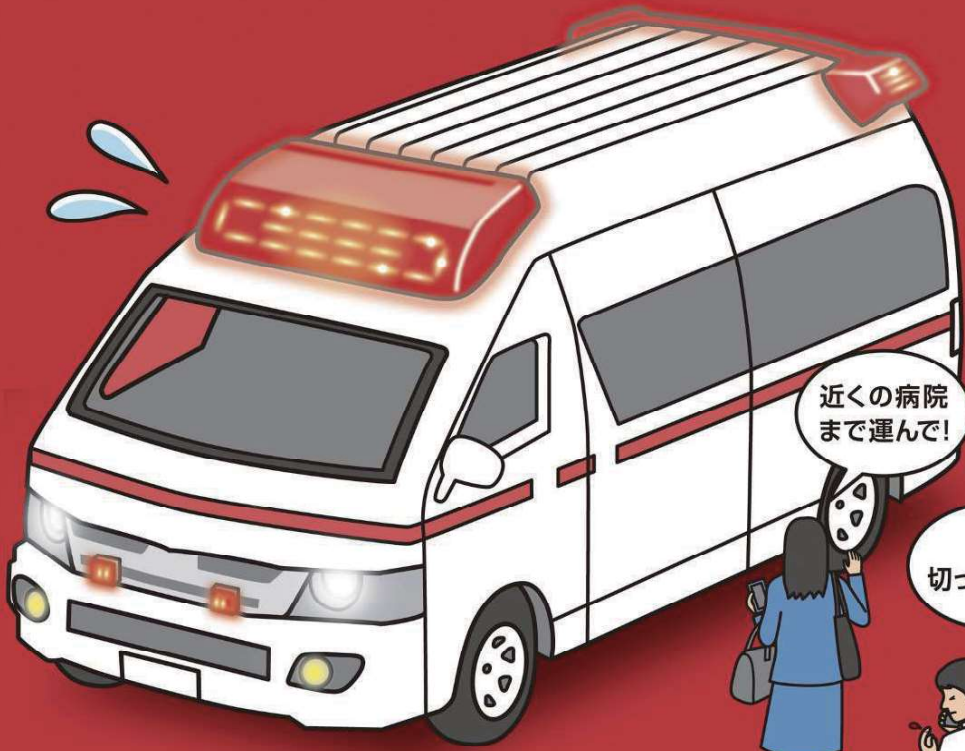


119番、適正利用にぜひ協力を！

～実際に、こんな理由で救急車を呼ばれたケースがあります～

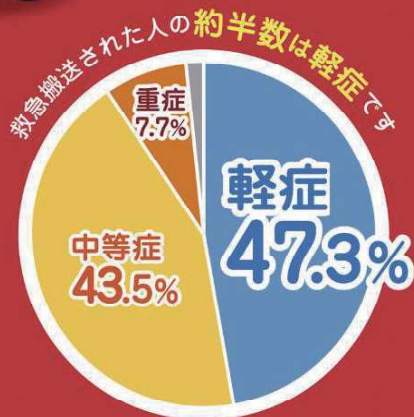


救急出動件数は年々増加しています

年間
約723万件

※令和4年中の救急出動件数(速報値)

え!? すぐに
来られないんですか?



軽症:入院加療を必要としないもの
※令和4年中の傷病程度別搬送割合(速報値)

救急車はほんとうに
必要な人のために…!

救急車の適正利用とは?
詳細は、右記の二次元コードを
読み取って救急適性利用等関連
サイトへアクセスしてください。



一般財団法人 **全国消防協会**

お子さんの症状で不安を感じたら

こども急病電話相談

実施：千葉県 運営：千葉県医師会
医療機関にすぐ受診したほうがよいか迷ったときに看護師や小児科医が電話でアドバイスします。

局番なしの#8000

ダイヤル回線・光電話・IP電話からは ☎043-242-9939
〈相談時間〉 19:00～翌6:00（年中無休）

ふなばし健康ダイヤル24

医療相談・健康相談・育児相談・医療機関
案内等のご相談を24時間年中無休で
ご利用できます。市民専用／通話料無料

フリーダイヤル

ふなばし みな健康



0120-2784-37

- 携帯電話やPHSからも利用できます。
- 電話番号非通知設定・公衆電話・市外局番をもたないIP電話はつながりません。

※言語や聴覚に障害のある方専用 **FAX番号 0120-3066-68**

専用の相談シートをご利用ください。

（設置場所：障害福祉課 各出張所・連絡所）

※この事業は、民間事業者に業務委託して運営しています。

※電話での限られた情報による対応になりますので予めご了承ください。

こどもの救急ホームページ

（公社）日本小児科学会

お子さんの症状から、医療機関で受診させるか自宅で様子を見るかの判断の目安となるチェックシートがホームページで見られます。

アドレス <http://www.kodomo-qa.jp/>